



新たな年へ向けて

平成21年元旦



神埼市長 松本茂幸

あけましておめでとございます。

皆さまにはご家族おそろいで希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、神埼市は合併4年目を迎えます。

昨年は、台風も大雨もなく災害がない穏やかな一年であり、米・麦・大豆などの収穫も良かったようですが、地球温暖化の影響からか「ヒノヒカリ」はそうでもなかったようです。

スポーツでは、神埼中学校の女子剣道部が全国準優勝、また同中学校の池尻俊弥君が体操部門で全国優勝し、早くも明日のオリンピック選手といわれており、将来を大いに期待しております。

一方、市民の融和と親睦を指して昨年11月に行った第2回「元氣かんざき市民交流祭」には、7,180人の皆さんの参

加があり、盛大に開催できました。今年は、もっと多くの方の参加とたくさんの方に喜んでいただけるよう工夫・検討してまいります。

また、原油価格の高騰、アメリカのサブプライム問題等にはじまる世界経済の低迷、先行き不透明の中でさらなる地方分権が進められています。地方自治体として財政事情を見ると、きわめて厳しい状況にあつたことから、合併の変化に対応しながらの財政再建を図ってまいりました。

表を見ても分かるように、平成17年決算と20年決算見込みを比較してみると、これで十分だというものでは決してありません。

	借入金額	実質公債比率	経常収支比率	基金残高
17年度	215億円	21.5%	98.7%	9億89百万円
18年度	208億円	22.1%	95.1%	14億86百万円
19年度	205億円	21.7%	95.2%	16億88百万円
20年度未見込	203億円	21.3%	95.7%	18億13百万円

* 実質公債比率：18.0%未満は借り入れが自由。18.0%から25.0%以下は借り入れが知事許可。25.0%を超えると借り入れができなくなります。

* 経常収支比率：18年度の98.7%は、1,000円を所持しているとすれば、987円が絶対必要経費（家庭にたとえれば、光熱水費、家賃、返済金など）で、自由に使えるのは13円という状態を示しています。

* 基金：不慮の資金不足または特別の歳出に充当する家庭における貯金といえます。

（依然として県下で最悪の状況）が、わずかですが確実に改善ができています。

これも市議会の理解をはじめ市民の皆さんのご協力と職員一人ひとりの節約と業務合理化への取り組みのおかげであり、ここにお礼を申し上げます。

市民の皆さんとのお約束については、鋭意、適宜その実現・実行に努めてまいりましたが、まだまだその環境が整わない事項もあり、今年はさらに力点を置いて実現に努めてまいります。

これまで千代田の図書室の設置、各学校・各町における既存の図書室の充実に努めてまいりました。図書館建設については、15億円以上の経費がかかること

から、市立図書館建設は少々先送りすることをお許し願いたいと思います。

また、昨年度、策定しました『神埼市総合計画』に基づき各種実施計画の策定を進めてまいりました。審議をお願いしました各委員会の中で、いろいろな問題課題が出されております。今日、神埼市が抱える問題は山積みであります。

今年度の取り組みを考慮しております事業について、概略を申し上げます。

【西郷保育園運営】

神埼市の市立保育施設は、4園あり、ちよだ保育園は昨年4月に新築開園したばかりです。園児や保護者の方から多くの喜びの声をいただくとき、一部の批判を受け紆余曲折もありましたが、大幅な設計の見直しを断行してよかつたと思っております。

一方、西郷保育園は、園舎の老朽化が進み、早急な改築が必要となっていることから、平成20年7月に保育園運営検討委員会を設置し、民営化と園舎改築について研究検討をお願い致しました。その最終結果を11月に「保育園の民営化は十分にさらなる検討が必要であり、園舎改築は直ちに事業着手すべき」との報告を受けましたので、昨年の12月議会に基本設計の補正予算をお願いしたところであり、仁比山保育園とちよだ保育園建設の実績を踏まえ、できる限り市費の節約に努めてまいります。

【学校給食センター建設】

給食センター建設については、地域によってその方法（脊振・自校方式、神埼・民間委託方式、千代田・給食センター方式）が異なり、いかなる給食方式がベターなのかを研究・検討しても

らうため、昨年5月に学校給食センター建設検討委員会を設置しました。

脊振地区からは自校方式を強く望む声があることも十分承知しており、時間をかけ納得のいただける方法を見出し、その後、早急に事業に取り掛かりたいと考えております。



【平坦部水路の法(のり)落ち対策】

ほ場整備で作られた用排水水路の法落ち(岸崩れ)は想像以上に、水路沿いの市道、農道はその機能を破壊されている状況にあります。また、農地の部分までも崩落し耕作が出来ない状況にあります。水路の補修延長は170キロメートルにもなり、クリーク防災事業、土地改良維

持管理適正化事業により、その補修工事に取り組んでおりますが、年間1・5キロメートルの補修工事では100年以上もかかってしまいます。

このことから、特別枠での補修工事ができないかと国、県に強く要請を行い、今年は特別調査が行なわれることになりました。私は、喜ばしい結果が出ることを期待しております。

【南北市道建設】

私は、南北縦貫道路の建設整備をお約束しており、この実現に努めてまいりました。交付金事業として黒津地区から小津ヶ里地区への縦貫道路「国営千代田西1号線」の建設が国道264号をはさんで北と南の二区間、全線6キロメートルにわたる道路建設に着手することができました。

県によると、全線完成に10年を必要とするとの指摘があつており、このままでは、合併をして市民交流が期待できませんので、事業の一部分に市の単独費を入れて、少しでも事業の早期完成、市民の利便性を図りたいと考えております。用地買収に取り掛かりますので地権者の方々のご協力をお願いいたします。

【企業誘致】

まちの活性化は、人口増が必要であると考えます。農業はじめ第一次産業が低迷する中、若者が定住するためには、働く場としての職場が求められており、地場企業、既存の誘致企業の支援と、さらなる企業の誘致が絶対であります。

12月議会において企業誘致に向けた支援優遇策の改善をお願いしたところであり、景気が厳しくなりますが、この時期こそさらなる企業誘致に努めてまいります。

【脊振町地域振興】

木材価格の低迷から林業の衰退、山林の荒廃などさまざまな社会問題を引き起こしています。神崎市を縦貫して流れる城原川の治水対策も大きな課題であります。林業を営む後継者不足は、間伐、植栽など山林の管理が届かず、山が持つ機能が損なわれ、ますます厳しい状況にあります。この現実から何とか解決すべく過疎対策特別法の延期、中山間地対策、治水対策、道路改良工事など、県にお願ひしています。

近年は、有機農業、バイオマス燃料など色々な研究とともに県の元気な企業の森林づくり事業が推進されておりますので、市

として可能な事業があるか調査・研究を行い、積極的に取り組んでいきたいと考えております。

【葬祭公園建設と市町合併】

葬祭公園(火葬場)は、市の責任において設置しなければならぬ施設であり、今日まで佐賀市のつくし斎場、みやき町のしらさぎ斎場にお世話になっております。葬祭公園建設については、改めて吉野ヶ里町との共同建設ができないか事務レベルでの検討、研究を進めることとなっております。

また、市町合併についてもボールを投げるのでありますが、うまくミットに収まらない状況にありますので、再度、確認ボールの送球を進めてまいります。



【歴史文化遺産を活かしたまちづくり(地域活性化事業)とスポーツでまちの活性化】

神崎市内には数多くの文化遺産、遺跡があり、吉野ヶ里歴史公園を核としてこれらを活用したまちづくりを進めてまいります。このため国の地域活性化事業認可を強く要望をしております。

また、神崎市内では各種スポーツクラブ活動が盛んであり、中学、高校における活躍、実績は顕著なものがあります。一方、青少年にかかる多くの社会問題が起きています。神崎市はスポーツを通して健全な成長を願ひ、社会スポーツの振興を図ってまいります。

神崎市発展、住民福祉の向上のために、まだまだたくさんの方々の事業に取り組んでまいります。市民一人ひとりの積極的な市政参加をお願いし、私、幹部職員をはじめ、公務員としての自覚のもと、しっかりと仕事に精励することを約束して、市民協働のまちづくりを強力に勧めてまいります。

最後になりましたが、神崎市発展と市民の皆さま方のご健勝ご多幸を祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。



神崎市議会議長

眞崎 貞雄

新年明けましておめでとございます。市民の皆さまには、ご家族おそろいでお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

輝かしい平成21年の年頭にあたり、神崎市議会を代表して新年のごあいさつを申し上げます。昨年を振り返りますと、地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化、情報化、国際化の進展など大きく変化しており、神崎市におきましても発足して3年目の年でありましたが、財政面での地方交付税の削減をはじめとして、県事業の縮小など、市にとつても依然として厳しい状況が続いてまいりました。一方、景気の状態においては、北京オリンピック需要による鉄鋼製品の高騰と、急激な原油高騰に起因する石油製品などの値上げにより、ほとんど全ての事

業が深刻な打撃を受け、併せてサブプライムローンの崩壊による株価下落など、かつて無い経済不況に見舞われ、高収益の報道がなされていた大企業においても大幅な減益が発表され、従業員の大量削減が進むなど、中小企業、小売店や個人の区別なく、影響を受けており、好転の兆しはなかなか見えない状況にあります。

さて、本年は神崎市が発足して4年目を迎えますが、神崎市としての一体感をさらに醸成するためにも、地域間の格差を是正し、全市民的な交流が積極的に行われるように期待しております。また、神崎市の発展は市民共通の一致した願いであり、市政に対する市民の皆さまの要望はますます高まり、神崎市にとって一定の成果を示す極めて重要な年になると思われま

す。神崎市議会といたしまして、「自然と歴史と人が輝く未来都市」を目指し、執行機関と連携しながら互いの知恵を出し合い、市民の要望に的確に応え、明るく住みよい調和のとれたまちづくりのために、ひいては地方自治の本分である住民の福祉の向上のために、努力を惜しまず取

り組んでいきたいと考えております。

厳しい財政状況が続く中で、行財政改革の推進をはじめとする行政課題は後を絶ちませんが、新たに策定された長期総合計画に基づいて、神崎市が着実に発展してまいりますよう、市議会議員一丸となつて努めて参りたいと心を新たにしております。

最後になりましたが、本年もより一層のご支援、ご協力を申し上げますとともに、市民の皆さまのご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、ごあいさついたします。

充実と発展を求めて



教育長 實松 信子

新しい年をご家族おそろいでお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、教育問題は、国家百年の計といわれますが、戦後策定

された教育基本方針が、60年目にして改正され、新たな社会観、世界観に基づいた方針が示されました。

社会教育面では、「個人の要望や社会の要請にこたえて、国および地方公共団体は奨励する」となっています。そのためには公民館、図書館などの施設

の設置、学校施設の利用が求められています。神崎市としましては、公民館活動の活性化を目指し、中央公民館において、「土曜の夜のミュージックタイム」や「パソコン教室」を開設しました。今後は、これらを起点にしてさまざまな講座を、開設できるように努めていきたいと考えております。また、既存の各種団体におかれても、合併前の三町村の歴史を生かしつつ、共に協力し

合い最善を尽くして着実な歩みをされ、市民の資質向上にご尽力いただいております。この他市民を対象にした諸行事が開催され、一定の評価をいただいております。学校教育については、まず、地域・家庭の協力を得て、児童・生徒が健やかに成長していることにお礼を申し上げます。



ご承知のとおり、子どもを取り巻く社会環境の劣悪さは想像を絶するものがあります。この悪条件の中で、しっかりと子育てをしていくことが求められています。神崎市では、「神崎プラン」により、学校教育の基本を「教育の不易の部分」に求めて取り組んで参りました。また、生徒指導の重点的施策を展開し、問題に対応しているところです。現在、面白い取組みといえるのは、家庭教育支援スタッフの活動や、学校支援に地域のボランティアの方々を取り組んでくださっていることです。お陰さまで、学校も子どもたちも変わりつつあります。今年も、市民の皆さまの要望にこたえる、社会教育、学校教育の構築に努めて参る所存です。どうぞ、よろしく願いたします。

明けましておめでとございます

《総務企画部》

3年目を迎えた神埼市の行政運営については、市民の皆さまに分かりやすい改革や計画策定に努めたところ、特に、企業誘致活動・総合窓口化の開設・市民融和の第2回市民交流祭やまちづくり市民活動支援など一定の成果を見ることができ、皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

本年も市の財政事情は、世界的な金融危機により厳しい状況に変わりはありませんが、時代の潮流をしっかりと見据えながら財



▲市民交流祭での市民総おどり

さらなる窓口業務の充実及びワンストップサービスの充実に努めてまいります。

環境面では、地球温暖化対策の観点から環境への負荷の少ない循環型社会の形成に向けて3R（リデュース・リユース・リサイクル）による省資源・リサイクル等の身近な取り組みを推進し、ごみの減量化に努めます。福祉面では、市民のみなさんの協力による子育て支援活動の

政運営に努め、住民福祉向上に向け、事務事業の重点的・効率的な予算編成に取り組みます。

また、昨年に引き続き、企業誘致をはじめ地球温暖化対策や市民の安全・安心を確保するため、交通・防犯・防災分野の整備充実を図り、安全性の向上に取り組みます。

一方、開かれた市政運営に向け、更なる職員の意識改革を推進し、併せて積極的な情報公開も推進します。

《市民福祉部》

市民課においては、昨年11月から総合窓口を開設しました。

高年齢福祉では、生きがい活動通所支援事業や介護予防事業など、生きがいづくりや生活支援の施策を実施してきました。また、地域包括支援センターでは、今後ますます増加する介護相談等に対応するための機能強化にも取り組みを図ります。障害福祉では障害者自立支援法による一元化された障害福祉サービス

高年齢福祉では、生きがい活動通所支援事業や介護予防事業など、生きがいづくりや生活支援の施策を実施してきました。また、地域包括支援センターでは、今後ますます増加する介護相談等に対応するための機能強化にも取り組みを図ります。障害福祉では障害者自立支援法による一元化された障害福祉サービス



▲子育て支援活動

取り組みの充実を図っていきます。また、市民の皆さまの参加を得ながら、地域福祉の課題解決の施策・体制等を計画的に整備するとともに支援を要する人たちを支えていくため「地域福祉計画」策定に取り組みます。

《産業建設部》

昨年、農業振興を図るため効率的な経営が可能となる集落型経営体や個別大規模農家の営農確立に必要な機械・施設の整備を行い、また、魅力あるさが園芸農業確立対策事業等にも取り組まれました。クリークの法落ちもひとかったことから、市単独事業で整備拡充を図りました。商工振興では、地域購買を推進するため、商工会、事業所とともに商品券事業に取り組み、また、名物料理として、神埼めん懐石、神埼コロッケ、特産品として、赤米ラーメン、赤米パスタの開発がされました。

建設部門では、国営千代田線沿いの千代田西1号線の道路拡幅工事に着手し、その他の道路改良事業を行い、下水道事業については、基本構想に基づき事業を推進してきました。



▲中央公園のグラウンドゴルフ場整備

都市計画では、神埼駅南口の駐輪場の確保・整備、中央公園整備等を行いました。また、人口減少・超高齢社会の到来を踏まえた街づくり基本方針策定に向け、基礎調査を行ったところです。

本年も、農林水産業や商工観光の振興、生活基盤を支える環境の整備に取り組んでいきます。

職員一丸となって、住民福祉の向上と

協働によるまちづくりの推進のため

全力で努めていきますので、

本年もよろしくお願いたします。